

令和3年11月25日
道路局企画課

フィリピン公共事業道路省とトンネルの建設・O&M¹(運営・維持管理) に関する協定を締結しました ～ダバオトンネルの起工にあわせて、トンネル分野での連携を一層強化～

令和3年11月24日、国土交通省はフィリピン公共事業道路省と、トンネルの建設・O&Mについての連携協定書に署名しました。
日本の高速道路会社のO&M技術の共有やビジネスワークショップの開催等を通じて、トンネル分野の連携を一層強化していきます。

■協定書の内容

- (1) 署名日 : 令和3年11月24日(水)
- (2) 署名者 : 齊藤鉄夫・国土交通大臣、メルカド・フィリピン公共事業道路臨時大臣
- (3) 協定の概要 :
 - 日本側からの協力
トンネル、特にO&M分野の技術協力の推進及び災害時のマネジメントスキル等の共有
 - フィリピン側からの協力
日本の高速道路会社のビジネス活動の支援、ワークショップの開催
 - 両国で取り組む事項
トンネルのO&M分野における二国間協力の強化、ワークショップ開催プランを検討・作成



齊藤大臣による署名



メルカド臨時大臣による署名

【問い合わせ先】

国土交通省道路局企画課国際室 北澗(きたま)、小嶋

電話(代表) 03-5253-8111(内線37542) (直通)03-5253-8906 (FAX)03-5253-1618

¹ Operation and Maintenance : 運営・維持管理

■協定締結の背景・今後の取組

ダバオバイパスはダバオ市南端部と同市中心部を結ぶバイパス道路（約2.3kmのトンネルを含む）事業で、フィリピンでは初の本格的な道路トンネル（ダバオトンネル）が建設される予定です。令和2年4月に清水建設・竹中土木・フィリピン企業JVが受注しており、本邦技術活用案件（STEP案件）として工事が進められています。

令和3年11月19日、フィリピン公共事業道路省のメルカド臨時大臣らは、ダバオトンネルの起工状況を視察されたところです。

今般、国土交通省とフィリピン公共事業道路省は、ダバオトンネルの起工を契機として、ダバオ・ダルトンを始めとしたトンネル及びトンネル関連施設の建設・O&Mについての協力を深化させるべく、両大臣で連携協定書（Memorandum of Cooperation：MOC）を締結することになりました。

本協定においては、両国のトンネル分野での協力を深化させるとともに、来年度以降、日本の高速道路会社とフィリピンの建設会社が参加して、ワークショップ開催についての協力が確認されました。

具体的には、ワークショップについては、来年3月までに両国で具体的なプランを作成し、新型コロナウイルスの感染状況等を踏まえつつ、その開催に向け準備していく予定です。

関連事業の概要

